

令和8年度司法書士試験筆記試験（記述式問題）の出題の趣旨

本年度の司法書士試験筆記試験の記述式問題は、以下の事項に関する知識及び能力を試すための出題です。

【第36問】

問1について

問題文に記載された事実関係及び別紙として示された資料から、財産分与を登記原因とする所有権の共有持分の全部移転の登記及びその前提として必要となる所有権の登記名義人の住所の変更の登記を申請すべきことを読み取った上で、申請情報及び添付情報の内容並びに登録免許税の計算方法についての理解を問い、その正確な記載を求めるもの

問2について

問題文に記載された事実関係及び別紙として示された資料から、免責的債務引受を登記原因とする抵当権の変更の登記並びにその前提として必要となる抵当権登記名義人の住所・名称の変更の登記及び債務者の住所移転による抵当権の変更の登記を申請すべきことを読み取った上で、申請情報及び添付情報の内容についての理解を問い、その正確な記載を求めるもの

問3について

問題文に記載された事実関係及び別紙として示された資料から、代位弁済を登記原因とする根抵当権の移転の登記及びその前提として必要となる根抵当権の元本確定の登記を申請すべきことを読み取った上で、申請情報及び添付情報の内容並びに登録免許税の計算方法についての理解を問い、その正確な記載を求めるもの

【第37問】

問1について

株式会社の登記事項証明書を通じて、登記簿に記録される事項についての正確な理解を問うもの

問2について

株式会社に関して、目的の変更、代表取締役の変更及び代表取締役の住所変更について、提示された資料を読み取り、登記の申請書を正確に記載した上で、当該申請書の添付書面を特定し、納付すべき登録免許税の額を正確に計算することを求めるもの

問3について

株主リストに記載すべき株主の氏名又は名称及び議決権数についての正確な理解を問うもの

問4について

株式会社に関して、株式無償割当て、支店移転、取締役、代表取締役及び監査役の変更、取締役会設置会社の定めの廃止、監査役の監査の範囲を会計に関するものに限定する旨の定款の定めの廃止、取締役等の会社に対する責任の免除に関する規定の設定並びに新株予約権の行使期間満了について、提示された資料を読み取り、登記の申請書を正確に記載した上で、当該申請書の添付書面を特定し、納付すべき登録免許税の額を正確に計算することを求めるもの

問5について

譲渡等承認請求に係る株式譲渡に伴う株主の異動を把握し、当該株式譲渡及び株式無償割当てを反映した各株主の保有株式数を算定した上で、株主リストに記載すべき株主の氏名又は名称及び議決権数についての正確な理解を問うもの

問6について

株式会社に関して、資本金の額の減少及び新株予約権の全部消却について、提示された資料を読み取り、債権者異議申述公告の公告媒体の適否及び取締役会の決議の省略に係る要件の充足の有無を正確に判断することを求めるもの